

令和5年6月16日(金)

予習の勧め

皆さんの中には、成績が良くない人がいます。成績が良くない人には、授業の予習をすることをお勧めします。

予習をする理由は大きく二つあります。

それは「授業についていくため」です。

次は「授業でいい気分を味わう」ためです。

実は、成績が悪い人のほとんどは、授業を理解できていません。それなのに、「復習しなさい」と言われても、なかなかできるものではありません。さらに分からないことばかりなので、やる気も起きないことでしょう。

これを、予習することで解決してしまえばいいのです。予習すると、授業が少しは分かるようになります。分かるようになれば、いい気分にもなれますし、授業中発表もできるでしょう。勉強ができる人は、常に「いい気分」を味わっているかも知れません。勉強ができない人は、まず「いい気分」を味わうことから始めましょう。すると、やる気も起きてきます。

明日学校で勉強する内容を、教科書で確認する。単語の意味を調べておく。数学の例題を、例を見ながら解いてみる。すると、明日の授業できっと「いい気分」を味わえることでしょう。